

殿

骨材試験報告書

平成 年 月 日

工事名 _____

工事場所 _____

製品名 _____

福井市志比口3丁目2番14号 はさきビル2階

久米田砕石株式会社



材料試験結果報告書

品 種 4号碎石(S-30)

平成 30 年 4 月

製造業者 久米田碎石 株式会社

共同企業体 嶺北アスコン

試験者 田中 浩



材料試験成績報告書

材 料 種 別 : 4号碎石(S-30)

産 地 : 坂井市丸岡町上久米田

製 造 業 者 : 久米田碎石 株式会社

項 目	品質基準	試験値	判 定
ふるい分け試験 (JIS A 1102)	別紙の通り	別紙の通り	合 格
表 乾 密 度 (JIS A 1109)	---	2.699 t/m ³	-
絶 乾 密 度 (JIS A 1109)	2.5以上	2.662 t/m ³	合 格
吸 水 率 (JIS A 1109)	3.0以下	1.39 %	合 格
粘 土 塊 量 (JIS A 1137)	0.25以下	0.13 %	合 格
安 定 性 (JIS A 1122)	12.0以下	3.0 %	合 格
すり減り減量	---	13.4 %	-
粗骨材中の軟石量		2.6 %	-
単 位 容 積 重 量 (JIS A 1104)	---	1.574 t/m ³	-
粒 径 判 定 実 績 率	56以上	59.1 %	合 格

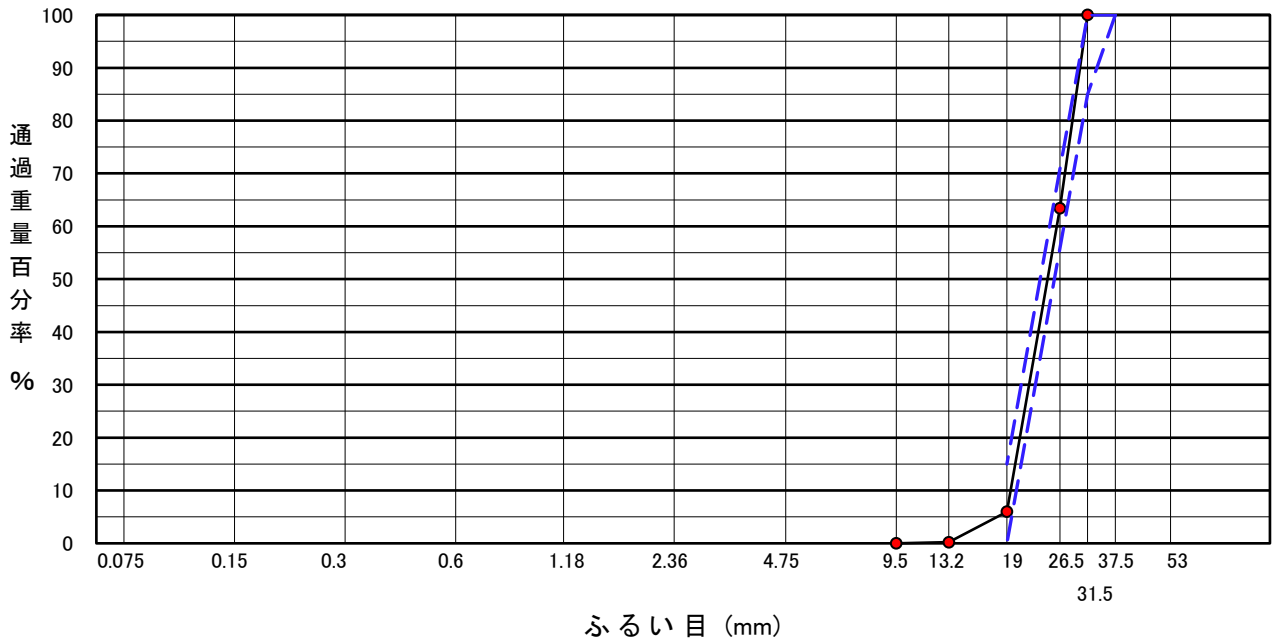
JIS A 1102

骨材ふるい分け試験

調査件名 材料試験
 種 別 4号砕石
 採取場所 坂井市丸岡町上久米田

試験年月日 平成 30 年 3 月 3 日
 試験場所 共同企業体 嶺北アスコン
 試験者 田中 浩

乾燥試料重量 (g)	1			2			平均
	10,122.9			10,151.2			
ふるい目の開き (mm)	残留試料重量 (g)	残留率 (%)	通過重量百分率 (%)	残留試料重量 (g)	残留率 (%)	通過重量百分率 (%)	通過重量百分率 (%)
53.0							
37.5							
31.5	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0
26.5	3,634.1	35.9	64.1	3,786.4	37.3	62.7	63.4
19.0	9,495.3	93.8	6.2	9,562.4	94.2	5.8	6.0
13.2	10,102.7	99.8	0.2	10,130.9	99.8	0.2	0.2
9.5	10,122.9	100.0	0.0	10,151.2	100.0	0.0	0.0
4.75							
2.36							
1.18							
0.60							
0.30							
0.15							
0.075							



JIS A 1110

粗骨材の密度および吸水率試験

用 途	材料試験	試験年月日	平成 30 年 3 月 5 日
種 別	4号碎石	試験場所	共同企業体 嶺北アスコン
採取場所	坂井市丸岡町上久米田	試験者	田中 浩

骨材の最大寸法 31.5 mm試験時の水温 20 °C

測定番号	1	2	3	4
① 表乾試料+容器質量 (g)	5,260.0	5,489.0		
② 容器質量 (g)	714.0	773.0		
③ 表乾試料質量 (g)	①-② 4,546.0	4,716.0		
④ (かご+試料)水中質量 (g)	3,279.6	3,383.1		
⑤ かごの水中質量 (g)	416.4	416.4		
⑥ 試料の水中質量 (g)	④-⑤ 2,863.2	2,966.7		
⑦ 表乾密度 (g/cm ³)	$\frac{③}{③-⑥}$ 2.701	2.696		
平均値	2.699			
⑧ 乾燥後の試料質量 (g)	4,483.4	4,651.8		
⑨ かさ密度 (g/cm ³)	$\frac{⑧}{③-⑥}$ 2.664	2.659		
平均値	2.662			
⑩ 見掛密度 (g/cm ³)	$\frac{⑧}{⑧-⑥}$ 2.767	2.761		
平均値	2.764			
⑪ 吸水率 (%)	$\frac{③-⑧}{⑧} \times 100$ 1.40	1.38		
平均値	1.39			

備考

精度： 平均値との差は、密度試験の場合 0.01以下
吸水率の場合 0.03%以下でなければならない

JIS A 1137

骨材中に含まれる粘土塊量の試験

調査件名 材料試験

試験年月日 平成30年3月6日

試料名 4号砕石

試験場所 共同企業体 嶺北アスコン

採取場所 坂井市丸岡町上久米田

試験者 田中浩

測定番号	4号砕石			
	1	2	1	2
① 試験前の試料の乾燥重量 g	2,886.1	2,529.8		
② 試験後の試料の乾燥重量 g	2,882.8	2,526.3		
③ 損失重量 ①-② g	3.3	3.5		
④ 粘土塊量 $\frac{\text{③}}{\text{①}} \times 100 \%$	0.11	0.14		
⑤ 平均値 %	0.13			
⑥ 平均値からの差 %	0.02			
判定	合格			

備考

試験は2回行い、その精度は平均値からの差が0.2%以下でなければならない。

JIS A 1122		骨材の安定性試験						
調査件名	材料試験			試験年月日	平成30年3月7日			
種別	4号砕石			試験場所	共同企業体 嶺北アスコン			
採取場所	坂井市丸岡町上久米田			試験者	田中 浩			
試験用溶液の種類		試験用溶液の比重	繰返し回数	溶液の温度				
硫酸ナトリウム		1.171	5 回	20 °C				
試料種別	通るふるい	留まるふるい	各群の試料百分率 (%)	試験前の各群の試料重量 (g)	試験後の各群の試料重量 (g)	各群の損失重量百分率 (%)	骨材の損失重量百分率 (%)	
4号砕石	37.5	31.5						
	31.5	26.5	36.6	1,500.0	1,462.0	2.5	0.9	
	26.5	19	57.4	1,000.0	964.7	3.5	2.0	
	19	13.2	5.8	750.0	732.1	2.4	0.1	
	13.2	9.5	0.2			2.4	0.0	
	9.5	4.75						
	合計		100.0	骨材の損失質量百分率 (%) Σ			3.0	
合計			骨材の損失質量百分率 (%) Σ					
合計								
	20mmより大きい粒径の試験前個数	—	破壊状況					
	試験後異常の認められた個数	—						
	20mmより大きい粒径の試験前個数	—	破壊状況					
	試験後異常の認められた個数	—						
備考								
試料調整： 代表的なものを採取し、四分法又は試料分取器によって所定重量をはかり取り 5mm以下の粗骨材を取り除く 各群の百分率を求め、5%以上になった群だけについて試験を行う 5%に満たない群のものについてはその群の前後における値の平均値又は存在する方の値をもってその群の値とする								

JIS A 1121		ロサンゼルス試験機による粗骨材のすり減り試験						
調査件名	材料試験	試験年月日	平成30年3月8日					
種別	4号碎石	試験場所	前田道路(株)淀合材工場					
試料産地及び岩質	坂井市丸岡町上久米田	試験者	田中 浩					
試験条件	最大寸法	粒度区分	鋼球の数	回転速度	鋼球の質量	回転数	室温	湿度
	31.5 mm	G	12 個	32 rpm	4987 g	1000 回	-	-
ふるい分け試験				試験前の試料重量(%)				
各群の粒径		各群の重量百分率(%)						
53 ~ 37.5								
37.5 ~ 31.5								
31.5 ~ 26.5								
26.5 ~ 19								
19 ~ 13.2								
13.2 ~ 4.75								
4.75 ~ 2.36								
① 合計					10,000		10,000	
② 1.7 mmふるいに残った試料の乾燥重量					8,647		8,675	
③ すり減り損失質量 (①-②)					1,353		1,325	
④ すり減り減量 (③/①×100)					13.5		13.3	
⑤ すり減り減量平均値					13.4			
備考								

JIS A 1126

ひっかき硬さによる粗骨材中の軟石量試験

調査件名	材料試験	試験年月日	平成30年3月9日
種別	4号砕石	試験場所	共同企業体 嶺北アスコン
試料産地及び石質	坂井市丸岡町上久米田	試験者	田中 浩

フルイの呼び寸法 で区分した各群の 粒径範囲 (mm)		①	②	③	④	⑤	⑥
		ふるい分け試験		各群の試料重量 (g)	各群の軟石の 重量 (g)	各群の試料の 軟石量 (%)	各群別骨材の 軟石量 (%)
通るふるい	留まるふるい	残留質量 (g)	各群の質量百分率 (%)				
37.5	31.5						
31.5	26.5		36.6	3,000.0	69.5	2.3	0.8
26.5	19		57.4	1,500.0	41.3	2.8	1.6
19	13.2		5.8			2.8	0.2
13.2	9.5		0.2			2.8	0.0
9.5	4.75						
合 計			100.0	粗骨材中の細長・扁平石含有量 (%) Σ			2.6
合 計				粗骨材中の細長・扁平石含有量 (%) Σ			

平均 = 2.6

備 考

試料調整： 代表的なものを探取し、四分法又は試料分取器によって所定重量をはかり取り
10mm以下の粗骨材を取り除く
各群の百分率を求め、10%以上になった群だけについて試験を行う
10%に満たない群のものについてはその群の前後における値の平均値又は存在
する方の値をもってその群の値とする

JIS A 1104

骨材の単位容積質量および実積率試験

調査件名 材料試験

試験年月日 平成30年3月10日

種別 4号砕石

試験場所 共同企業体 嶺北アスコン

採取場所 坂井市丸岡町上久米田

試験者 田中浩

試験日の状態 室温 - °C

試験の詰め方 棒突き方

湿度 - %

水温 - °C

測定番号	4号砕石			
	1	2		
① 容器の容積 ℓ	10.000	10.000		
② (試料+容器)質量 kg	19.832	19.622		
③ 容器の質量 kg	3.990	3.990		
④ 試料質量 kg ②-③	15.842	15.632		
⑤ 単位容積質量 kg/ℓ ④÷①	1.584	1.563		
⑥ 平均値 kg/ℓ	1.574			
⑨ 絶乾密度	2.662			
⑩ 粒径判定実績率 ⑥/⑨×100	59.1			

特記事項

※ 試料は絶乾状態の物を使用した。